



—湾岸・アラビア半島地域ニュース—

カタール：重症急性呼吸器症候群（SARS）に似た症状の患者の発生（25日現地報道）

25日付のカタール英字新聞 *THE PENINSULA* 紙は、カタール人男性が重症急性呼吸器症候群（SARS）に似た病気に感染し、ロンドンで治療中であると報じた。

1. 最高健康評議会（SCH, Supreme Council of Health）は24日、カタール人男性（49）が SARS に似た新種の呼吸器系ウイルスに感染し、ロンドンの病院で危篤状態にあると発表した。

このニュースにより、国内では大流行を恐れる声も聞かれたが、SCH は、現段階では男性以外の感染者は確認されておらず、カタール国内において感染が広がる恐れはないとの見解を示している。

2. SCH の公衆衛生局長、ムハンマド・アール・サーニー医師によると、現段階では、カタール国内で、この男性以外に感染が確認されておらず、カタール国内において感染が確認されたケースはなく、男性の家族にも感染している者はいない。

同医師によると、感染した男性は今月はじめ巡礼のためにサウジアラビアを訪れた際に感染した。

3. WHO によると、今年はじめには、同ウイルスに感染したサウジアラビア人が死亡しているが、この病気はコロナウイルスと同じ仲間に属するものの、2003年に世界的に流行し800人以上が死亡した SARS ではないとした。

ムハンマド・アール・サーニー医師によると、現段階で同病気への感染が確認されたのは上記の2件のみで、3人目の感染者となる疑いのあるケースが報告されているものの、それについては確認ができていないという。サウジアラビアで死亡した患者の家族について検査した所、いずれについても感染はなかったという。

同病気についての情報を十分収集できていないため、現段階では、人から人へ感染するのか、治療可能な病気であるのかを断定することはできないとしている。

4. 一方、ハマド・メディカル・センターの伝染病科の責任者であるアブドゥルラティーフ・アル・カール医師は、全ての病院および救急機関に対して、この新種の病気についての注意喚起をしており、同病気が急速に広がるという明確な兆候はないため、国民が

心配する必要はないとした上で、必要な全予防措置を講じていくとした。

また病原菌については、カタール国内に検知の資機材がないため、英国において検知されたことを明らかにした。

また、全ての巡礼者に対し事前に必要なワクチンを接種し、巡礼中には手洗いなどの基本的な予防を遂行するよう働きかけるとしている。

5. 英国の健康予防局（Health Protection Agency）は、同病気には SARS のような感染性を持つとの明確な兆候はないとしている。

また同局は、これまで患者に接触した者を含め、英国内で発症している報告はないことを強調した。

ロンドン大学のジョーン・オックスフォード教授によると、同病気は SARS の様な例外グループに属するものではなく、同新種ウィルスが当該グループに分類される可能性は低いとの見解を示している。